

科目名	テニス現場実習B							年度	2026
英語科目名	Tennis Field Training B							学期	通年
学科・学年	スポーツ健康学科三年制 テニスコース 2年次	必／選	必※	時間数	60	単位数	2	種別	実習
担当教員	柳田	教員の実務経験		有	実務経験の職種		日本スポーツ協会公認テニスコーチ 4		
【科目の目的】 学外のテニスイベントや大会運営などにおいて現場の実践的な経験を積み、テニス業界で働くための資質やビジネスのあり方などを学び、専門力+人間力を養う事を目的とします。									
【科目の概要】 学外などにおいて現場の実践的な経験を積み、テニス業界で働くための資質を高めます。									
【到達目標】 活動を通じて、組織の中での振る舞いやビジネスマナーを学び、経験することで社会人としての責任を感じることをねらいとします。また、イベントや大会の裏側から多くの人のおかげで成り立っていることを知り、今後の学生生活に活かすことも重要な目標になります。 A テニス業界で必要とされる専門性を身につける B 主体性、協調性、積極性を身につける C 自身の役割を理解し、責任を持って活動できる									
【授業の注意点】 現場実習中はイベント・大会関係者の指示に従い、身勝手な行動は絶対に取りないようにしてください。身勝手な行動等を起こし他人に迷惑をかけるような者は単位取得を認めません。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	必要とされる専門性を十分に実践できる		必要とされる専門性を概ね実践できる		必要とされる専門性の一部を実践できる				
到達目標 B	主体的・協調性・積極性を持って実践できる		主体的・協調性・積極性を持って概ね実践できる		主体的・協調性を持って概ね実践できる				
到達目標 C	周囲と良好な関係性を持ち、役割の範囲を実践し、他もサポートできる		役割の範囲は責任を持って実践できる		役割の範囲は責任を持って概ね実践できる				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 積極的な参加時間数と態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

